

進め方とスケジュール

1 検討のステップ

市は、ワークショップ等で得られた成果をもとに、「地域別実行計画」「リーディングプロジェクト」の策定に向けて次の4つのステップに分けて、段階的に検討を行います。

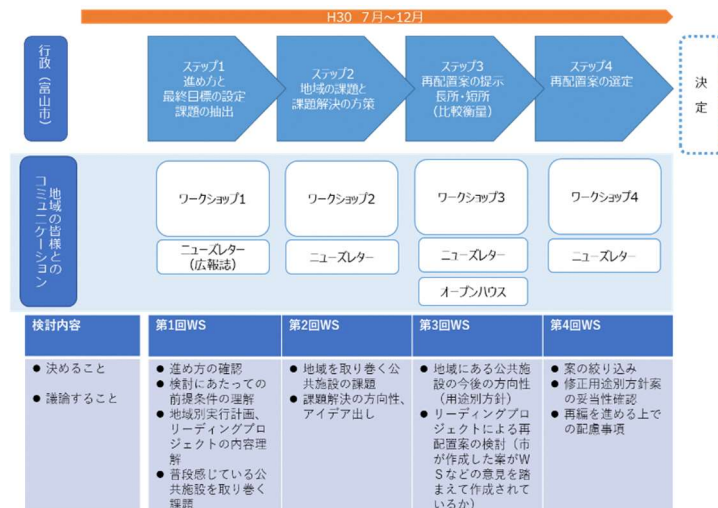
ステップ1 ワークショップ等を通じ、「地域別実行計画」「リーディングプロジェクト」をどのような手順で策定するか確認しながら、最終目標の共有を図った上で、最初に地域課題の抽出を行います。

ステップ2 地域にどのような課題や特色があるか確認して課題解決の方向性を共有します。また、リーディングプロジェクトを実施する上で考慮しなければならない課題について検討します。

ステップ3 ステップ2で検討した課題解決の方向性や視点に基づき、「地域別実行計画（用途別整備方針）」を検討します。「リーディングプロジェクト」については複数のプランについて比較・評価します。

ステップ4 「地域別実行計画（用途別整備方針）」「リーディングプロジェクト」の絞り込みをします。

2 スケジュール



「地域別実行計画」「リーディングプロジェクト」の策定に向けた検討では、地域の皆様と様々なコミュニケーションを進めていきます。

- ワークショップ
- オープンハウス（パネル展示型説明会）
- ニュースレター



【オープンハウス（パネル展示型説明会）】

地域住民の皆様が集まる施設などでパネルを利用し、ワークショップで挙げられた意見やそれを反映した用途別整備方針やリーディングプロジェクトのプランなどの内容を広報します。どなたでも立寄ることができ、住民の皆様からワークショップで検討されている内容についてのご意見をいただきます。

【ニュースレター】

地域内の各世帯に配布するチラシです。ワークショップで挙げられた意見やそれを反映した用途別整備方針、リーディングプロジェクトのプランなどお知らせするとともに、ワークショップで検討されている内容についてのご意見を募集します。

4 ワークショップの概要

- ワークショップは、平成30年12月ごろまでに4回程度開催します。
- 原則として土曜日・日曜日または祝日に開催します。
- 会場は、原則として地域内の行政サービスセンター周辺とします。
- 事務局は、富山市役所企画管理部行政管理課が担当します。
- ワークショップには、大沢野地域にお住まいの皆様にご参加いただきます。
- 同じ参加者に継続してご参加いただき、議論を深めていきます。
- ワークショップでは、参加者の皆さんにグループ討議で自由にご議論いただきます。
- 一般の傍聴者や報道関係者が会議を傍聴することができます。

5 ワークショップの進め方

- グループ討議の運営では、円滑な議論のため、司会進行を第三者的立場のファシリテーターがお手伝いします。
- ワークショップでは、グループごとの議論を中心に進め、会の最後に各グループの議論の結果を発表し、後日、各回の成果として取りまとめます。
- グループ討議の途中の議論は要点をまとめて記録します。これは個人の発言が特定されるものではありませんので、自由で前向きな議論をお願いします。
- 市に対する要望・陳情の場ではありません。
- ワークショップの様子をホームページ等で公表するなど情報発信を行うことがあります。会場内で録音・撮影する場合がありますことをご了承ください。

6

ワークショップの成果

- ワークショップの最終回までにまとめ上げた成果は、複数のプランの評価結果を比較表として整理します。
- 比較表の内容は、市が「地域別実行計画」「リーディングプロジェクト」を策定する際の基礎情報として活用します。
- 各回の成果についても記録として残します。

7

ファシリテーターのご紹介

～こんにちは。皆さんの議論を円滑に進めるために、第三者的立場から議事進行やとりまとめをお手伝いします。どうぞよろしく申し上げます～

しのだ さやか オフィスキュア

おぐち ゆうこ
小口 優子 有限会社 まち処計画室

くわた まさひろ
桑田 正寛 特定非営利活動法人柏崎まちづくりネットあいさ

みや さおり
宮 沙織 特定非営利活動法人柏崎まちづくりネットあいさ

- 話し合いに積極的に参加しましょう
- 自分の考えを率直に述べましょう
- 前向きな思考で発言しましょう
- 評論家ではなく当事者として関わりましょう
- 他の参加者の意見に耳を傾けましょう
- 気持ちよく運営できるよう協力しましょう
- 議論や運営に貢献する姿勢を讃えましょう

(必要があれば追加しましょう)